

## Q&A 集 No.6

(Q8) 2025 年 3 月 3 日から公開

**Q8** 領土問題は、中国と周辺国との間だけではなく、世界中に存在します。これらすべての領土問題は、「世界中で謝<sup>シエシエ</sup>謝（ありがたいの意）と唱<sup>とな</sup>えること」で解決できるのでしょうか？

**A8** 中国と周辺国との間の領土問題が、「世界中で謝<sup>シエシエ</sup>謝と唱<sup>とな</sup>えること」によって解決するためには、前提となる条件がいくつかあります。なので、本件は、そこから説明させていただきます。

### 【前提条件 1】

「虹の掛け橋」が世界中の人々に読まれ、かつ、真理と摂理の働きに関して、正しく認識されていること。これはイコール、霊界（天国と地獄）と、輪廻<sup>りんねてんしょう</sup>転生と、「善<sup>ぜん</sup>因<sup>いん</sup>善<sup>ぜん</sup>果<sup>か</sup>、悪<sup>あく</sup>因<sup>いん</sup>悪<sup>あく</sup>果<sup>か</sup>」の摂理の存在が正しく認識されていることが大切・基本です。

言い方を変えると、「死んだら終わり。だから、この現世で快樂を味わい尽くそう。自身の利益が最優先。他人<sup>ひと</sup>がどうなろうと知ったことではない。」と考えるのではなく、「地上での善行・悪行が正しく評価されて、霊界と来世の生活が、天国 or 地獄になるかが決定されるので、善行に努めよう。」と考える人が大多数を占める世の中になること。

### 【前提条件 2】

I S（イスラム国；敵対する国や民族も同じ）問題が、彼らへの、食糧・水・衣類・医薬品等の生活必需品（＝愛・喜び・希望・幸せ）の提供と、ライフラインの整備（メンテナンス方法を含む建設技術も伝授）等によって解決されていること。（未解決のままでは、中国と

周辺国との間の領土問題は解決できません。)

### 【前提条件 3】

なぜ中国は、国土を広げたり、軍事力を増大させたりしようとするのか？ その理由（＝「どこまでも軍事力・国力を増大させようとする力、世界一豊かな国あるいは完全性を求める力、異常に発達した自己向上欲」が原因。このため、周辺の国々や人々からの不満の声を強力な軍事力でねじ伏せる実績が、不幸にも、中国人にとって、世界一への達成感になっている。しかし、これには、軍事力が脆弱<sup>ぜいじやく</sup>だった時代に、複数の、とつても面積が小さな国々に、大切な国土を占拠<sup>せんきよ</sup>され<sup>むご</sup>惨い仕打ちを受けた背景があること。）を正しく理解すること。

### 【前提条件 4】

謝<sup>シエ</sup>謝<sup>シエ</sup>（ありがたいの意）をどのように唱えるのか？

\*

それは、イメージの世界で、幼児期になって、すべての中国人に向けて「シエシエ」と唱える。

少年（少女）期になって、すべての中国人に向けて「シエシエ」と唱える。

青年期・壮年期・老年期・終末期になって、すべての中国人に向けて「シエシエ」と唱え、イメージの世界で人生を閉じる。所要時間は10分。

つまり、皆様は人の一生の時間レベル 100 年をすべて、中国人に向けて「シエシエ」と唱えながら過ごし人生を閉じたのです。他のことは一切しなかった、そんな人生。

「シエシエ」この言葉から生み出された善想念で宇宙が満ちてゆきます。

この光景を観ている天から皆様お1人おひとりに、膨大な福德が届けられます。

この福德を自ら受け取るのではなく、すべての中国人が幸せになって頂くために使ってくださいと天に祈ります。

やがて、すべての中国人と皆様が共に天から注がれる光輝に包まれ、地上に存在するすべての<sup>わだかま</sup>蟠<sup>と</sup>りが解けてゆきます。

所要時間は5分、合計で15分。

\*

と言う感じです。

#### 【前提条件 5】

謝と唱えることによる、次のような効果（①～⑨）を理解する。

- ① 誰も傷付いたり不利益を被る者はなく
- ② すべての者を<sup>いや</sup>癒し
- ③ 蟠りを解き
- ④ 心を浄化し
- ⑤ 霊格の向上を促し
- ⑥ ベッドの上で横になっている者でも実践可能で
- ⑦ 予算も掛からず
- ⑧ 短時間（15分）で成就させている
- ⑨ 恒久的解決方法

だから。

上記の、【前提条件 1～5】を正しく理解し、世界中の人たちが協力して実践した結果、中国と周辺国との間の領土問題が解決した<sup>のち</sup>後に、世界中に存在する領土問題に着手可能になります。なぜなら、I S 問題と、中国と周辺国との間の領土問題が解決できるほど、地上人類の

霊格が向上していなければ、他の領土問題を解決するのは困難です。

ですから、ここでは、I S問題と、中国と周辺国との間の領土問題が解決した成熟した世界での話として聞いてください。

このような成熟した世界では、私がアドバイスすることはありません。世界中で生じている領土問題は自動的に解決してゆきます。

では、どのような形で？

このような世界は、イコール、「虹の掛け橋」に書かれている主要な真理と摂理に関しては、暗唱<sup>あんしょう</sup>できるほど浸透した世界、つまり、どの真理と摂理を応用・適用すれば解決できるのかが、理解できている世界ですから、領土問題が発生すると、

① 「大きい方、好ましい方、楽な方を人に譲り合う」という真理と

② 「自分よりもすでに幸せな人が、更に幸せになってゆく姿を心から祝福できる境地」＝「小さい人、弱い人、不幸な人」が、「大きい人、強い人、幸せな人」を背負う・助ける、成熟した世界を目指す、という真理

が、適応され、互いに譲り合う形で解決してゆきます。

さらに付け加えると、互いに（＝すべての人が）、①と②の精神（善想念）で臨めば、地上で起きている多くの問題が、誰もが納得できる最良の結果を齎<sup>もたら</sup>す形で解決されてゆきます。

なぜなら、「小さい人、弱い人、不幸な人」が、「大きい人、強い人、幸せな人」に、「大きい方、好ましい方、楽な方を譲る」行為、これが紫金律<sup>しごんりつ</sup>だからです。

この紫金律は、藍金律<sup>らんごんりつ</sup>～赤金律<sup>せきごんりつ</sup>へ繋がっており、かつ、霊界と物質界の宇宙を生み出した白金律<sup>はくごんりつ</sup>から生まれた最初の真理なのです。

なので、いかなる状況でも、紫金律を実践しようと努めていれば、宇宙霊体に自然に進化できますし、やがて、霊界と物質界の宇宙を創造できる第一霊の霊力が身につきます。言い方を変えると、第一霊（未来の創造主）へと続く螺旋状<sup>らせんじょう</sup>の修行の階段を登りきるためには、紫金律は、避けて通ることができない、必須実践課題なのです。

なお、「虹の掛け橋」をここまで読まれた皆様には、お節介<sup>せっかい</sup>な話かと思いますが、「紫金律とその先の白金律が実践できて第一霊格に辿り着いて道半ばである」と、橙金律<sup>とうごんりつ</sup>で自身を戒め<sup>いまし</sup>、戒め過ぎて息苦しく感じたら、「限界を超えた実践はしない」と、余暇を楽しんで、心を整えると言った具合に、自由自在に、真理と摂理を適応していただければと思います。

ところで「紫金律」は、「第6巻」で皆様に投げかけた難問レベルの公案でしたから、自力で答えに辿りつけた方は、五霊レベルの霊格・霊力・治癒力・霊界通信力を身につけたと判断してよろしいかと思えます。

最後に、お節介<sup>せっかい</sup>ついでにお話しすると、第一霊（創造主）が創造した世界には、理想的解決策に2つ目は存在しませんので、紫金律以外、領土問題が解決できないよう、宇宙が創造されております。

疑うのであれば、世界中の皆様で、協議して、最善と思われる方法を探し出して試してください。やがて、手段が尽き、皆様は必ず「虹の掛け橋」に戻ってくることとなります。つまり、誰もが、紫金律が実践できる宇宙霊レベルの霊格者・霊力者にならなければ解決できないことを知ることとなります。

そして、紫金律を実践しようとしなない者は、領土問題等で敵対する者たちと殺し合う世界で、無限に輪廻転生を繰り返すこととなります。一方、紫金律を実践できるようになった者には、宇宙霊体の愛と知恵と勇氣と希望と霊界通信力と治癒力と言う霊力がプレゼントされ

ますので、賢明な霊界の銀河霊たちは、これを<sup>はげ</sup>励みに<sup>ななころ</sup>七転び<sup>やお</sup>八起きの  
気概<sup>きが</sup>で紫金律に挑<sup>いど</sup>んでおります。

回答は以上です。